

会って、聴いて、伝える
奈良県議会議員 ひきだ進一 県政報告



ひきだ通信

vol.1 2022.2発行

子どもの笑顔があふれるまち。ひらこう、奈良の未来

ご挨拶

昨年10月に皆様方の暖かいご支援を賜り、奈良県議会議員補欠選挙で初当選し、県議会議員として活動させていただいております。初めて迎えた11月県議会の本会議では、提出議案に対する賛否の決断を行う中、議員としての責任の重さをひしひしと実感いたしました。皆様の思いをしっかりと受け止め、責任を持って役目を果たすべく、精進してまいります。

今後ともご意見、ご要望を積極的にお寄せいただくとともに、引き続きご指導ご鞭撻をたまわりますよう、何卒よろしくお願いいたします。



▲奈良県庁での当選証書授与式

所属会派、所属委員会の報告

政党は自由民主党所属、県議会内の会派は無所属(会派への所属なし)として活動することとなりました。

< 中面コラム参照 >

また、所属委員会は「総務警察委員会」「南部・東部地域振興対策特別委員会」です。

ひきだ しんいち

疋田 進一のプロフィール

経歴

昭和51年10月 奈良市生まれ
親愛幼稚園／椿井小学校／春日中学校
奈良県立 奈良高等学校
大阪大学 理学部物理学科
大阪大学大学院 理学研究科
京都大学大学院 法学研究科

職歴

1999～2013年 (株)高等進学塾
2009～2013年 駿台予備学校
2013～2021年 堀井いわお参議院議員 公設第一秘書
2021年 奈良県議会議員補欠選挙初当選

家族構成

妻・長女(4歳)・長男(2歳)

趣味

マラソン

連絡先

奈良県議会議員 ひきだ進一事務所




〒631-0021 奈良市鶴舞東町2-13 VIVビル1階
Tel: 0742-52-5003 Fax: 0742-41-5851
E-mail: hikida.s1.nara@gmail.com

公式HP

<https://hikida-nara.com/>






11月

- 2 当選証書授与式
- 8 各派連絡会・議会運営委員会
- 11 南部・東部地域振興対策特別委員会意見交換会（川上村）
- 13 看護問題を考える議員の会、奈良県看護連盟記念式典
- 16 議会運営説明会
- 19 奈良市月ヶ瀬・都祁にて意見交換 
- 20 済美地区自主防災訓練 
- 21 地域デザイン研究所ミーティング
- 22 担当部局レク
- 24 国体奈良県準備委員会設立総会
- 25 各担当部局レク、南部・東部地域振興特別委員会 
- 26 各担当部局レク、荒井知事セミナー
- 29 本会議、総務警察委員会



11.19
奈良市月ヶ瀬の八幡橋補修について意見交換しました

12月

- 2 各担当部局レク、全国学校栄養士協議会意見交換
- 5 地域デザイン研究所地域デザイナー養成講座
- 6-8 本会議
- 9 本会議、総務警察委員会
- 12 奈良マラソン 
- 13 総務警察委員会 
- 14 奈良県民間保育園連盟絵本贈呈式
- 15 本会議 
へき地教育・過疎対策議員連盟による知事・教育長要望



11.20
済美地区自主防災訓練に参加しました



12.12
7度目の奈良マラソンに出場しました
たくさんの方々のおかげで走ることができました

18-19 川上村にて意見交換

- 20 東京出張 国会議員要望・意見交換
- 21 東京出張 総務省・渋谷区子育てネウボラ等
- 29 こども食堂にて意見交換、消防団年末警戒
- 30 消防団年末警戒

1月前半

- 2-3 県内寺社初詣・挨拶回り
- 5 各担当部局レク
- 6 奈良市児童生徒作品展、こども食堂にて意見交換
- 7 薬師寺節会
- 11 各担当部局レク
- 12 全国学校栄養士協議会意見交換
- 13 学習支援教室にて意見交換



12.15
へき地教育・過疎対策議員連盟の一員として知事に
過疎対策充実に要望しました

    詳しくは中面へ

次号予告

次の2月議会は、**令和4年度の1年間の施策柱を決める予算を審議する議会**です。また、2月議会の本会議にて、初めて一般質問をさせていただく予定です。（一般質問は3月7日、8日、9日の予定）皆さまのお声を知事をはじめ県に対して伝えてまいります。

1 11月議会 本会議 —令和3年度補正予算成立—

□本会議にて決意を述べました

11月29日の本会議にて、決意表明の機会をいただきました。改めて、皆様の声をしっかりと県政に届けていくために精進していくことを、本会議の場で述べ、決意を新たにいたしました。



□令和3年度補正予算(総額119億円)が成立しました

【主な内容（一部抜粋）】

[参考] 令和3年度一般会計当初予算 5,367億円

	内容	予算	債務負担行為*
1	新型コロナウイルス感染症の第6波に備え、病床の確保や第3回ワクチン接種の促進、生活困窮者自立支援金など 新型コロナウイルス感染症対策費	120億2,400万円	2億8,000万円
2	(ガストロノミーリズムに関する)世界フォーラム開催事業	1,000万円	1億9,000万円
3	重症心身障害児対象の放課後デイサービスや相談センターの運営に向けた 障害者総合支援センター整備	940万円	—
4	行政文書を電子化し一括管理するシステム構築	—	2億7,000万円
5	特別職、一般職、議員の期末手当減額	△9億5,500万円	—

*債務負担行為：将来歳出する予定の契約行為。補正予算の総額には含まない。



新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、現在の安全・安心、そして、これからの安心・安全と発展を推進する予算と理解をし、補正予算案に賛成をしました。

2 11月議会 総務警察委員会① —奈良県地域デジタル化戦略—

「奈良県地域デジタル化戦略の基本方針」が提案されました。①行政手続き・行政サービスの迅速化・簡略化、②県民の健康や生活の質の向上、③生産性向上等による地域の経済発展を目的とし、個人情報保護等のセキュリティ強化を図りながら、県の基盤システム、市町村や準公共分野に関する基盤システムをクラウド管理し、奈良県内での連携を目指す内容となっています。



□担当課に意見を述べました



デジタル化の恩恵は県内外に及ぶユニバーサルな仕組みでないといけないので、国が進める仕組みやシステムと整合性が取れること、全県はもちろん全市町村が共通で活用可能なプラットフォームであるべきと意見を述べました。

また、国のデジタル化施策と重複して税金を無駄にしないために、国の進める仕組みをしっかりと状況把握をしながら進めていただくよう併せて要望しました。

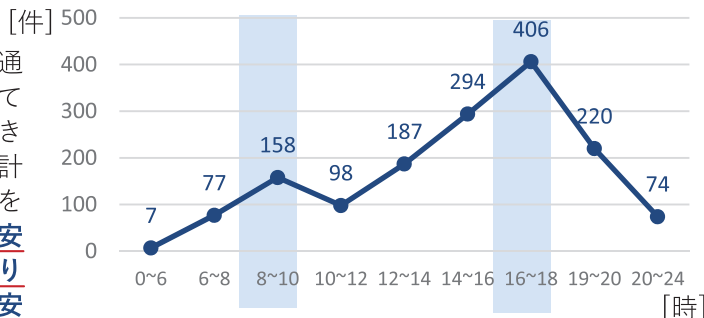
【担当課長からの答弁】

現在のところ、国のデジタル庁が進めているクラウド上に県の基幹システムを乗せ、共通に使うことができるよう進めている。今後も国の仕組みの動向はしっかりと把握して、県のシステムも柔軟に進めていく。また、国全体で調整して進めることが難しい分野であっても、県であれば進めることもあるので、その観点も持って進めたい。

3 11月議会 総務警察委員会② —第2次安全・安心の確保のための奈良県基本計画案—

平成29年度から令和3年にかけて「安全・安心の確保のための奈良県基本計画」を策定し、①刑法犯罪の認知件数の減少、②凶悪犯罪の検挙率100%、③交通事故による死傷者減少を目指し、進められてきました。

交通事故死者数が減少した一方、子どもの交通事故が登下校時間に非常に多い状況は改善されていません [資料]。そこで、奈良県は引き続き「第2次安全・安心の確保のための奈良県基本計画」を策定し、来年度から施行できるよう準備を進めています。特に、①学校及び通学通園等の安全確保、②高齢者、障がい者を見守る地域づくりの推進を中心に、子どもと高齢者、障がい者の安全確保を重点課題として、日本一安全で安心して暮らせる奈良の実現を目指しています。



[資料] 中学生以下の子どもの時間別死傷者数 (H28~R2) 奈良県警察本部調べ



私は、子どもが安全に歩くことができるまちづくりを実現することが、高齢者や障がい者、そして現役世代の私たちを含むみんなが安全に歩くことができるまちづくりとなると考えています。本計画を早急に、目に見える形で具体的に実現していけるように努力してまいります。

4 11月議会 南部・東部地域振興特別委員会 —奈良県南部・東部地域振興条例案—

「奈良県南部・東部地域振興条例（仮称）の考え方」が提案されました。奈良県南部東部地域（山添村、吉野郡等19市町村）を対象に持続可能な地域振興の推進を目的とした条例です。

条例案の提案に先立ち、川上村で南部・東部地域に該当する市町村長と知事や議員はじめ奈良県との意見交換会を行いました。



条例化により、情勢が変化しても、長期戦略を据えて施策を講じることができます。また、南部・東部の山間地域を守ることは、私たちの水源地を守ることです。長い目で、国・県、市町村が連携して、私たちの生活を守るための施策を進めます。

COLUMN

-議会の豆知識- 会派ってなに？

「会派とは議院内で活動を共にしようとする議員のグループで、2人以上の議員で結成することができます。会派は、同じ政党に所属する議員で構成されるのが普通ですが、政党に所属していない議員同士で会派を組んだり、複数の政党で一つの会派を構成したりすることもあります。」（参議院HPより）

会派とは議会におけるグループです。国政では、政党≒会派の場合が多い、一方、県議会では政党とは別に、県政に対するスタンスでグループを作っています。

現在、奈良県議会では、「自由民主党」「自民党奈良」「自民党絆」等の8つの会派があります。自民党で、県政に対する考え方が少しずつ異なり、グループを形成しています。なお、県議会の規則上、1人では会派ではなく、「無所属」となります。